

あなたや、ご家族に こんな変化はありませんか

- ✓ 物を置いた場所を忘れることがある
- ✓ 5分前に聞いた話が思い出せないことがある
- ✓ 今日が何月何日か、すぐに思い出せない
- ✓ 周囲から「同じ事を聞く」といわれる

認知症は、誰でも起こりうる脳の病気です。
いろいろな原因で、脳の細胞が損傷を受けたり、
働きが悪くなることで、認知機能が低下し、
様々な「生活のしづらさ」が現れる状態を指します。

認知症は早期受診・早期治療が大切です

- ✓ 今後の生活の準備をすることができます
- ✓ 治る認知症や一時的な症状の場合があります
- ✓ 進行を遅らせることが可能な場合があります

「もの忘れの簡易チェック」をしてみませんか

- ◆「これって認知症？(ご家族向け:20問)」
- ◆「私も認知症？(ご本人向け:10問)」

「チェックサイト」について

市公式ホームページ番号「8390」



利用料は無料です。(通信料は自己負担です)
個人情報の入力は一切不要です。
医学的な判断をするものではありません。
結果に関わらず、ご心配の方は、早めに医療機関へ
ご相談ください。

地域包括支援センターについて

「地域包括支援センター」は、高齢者の介護や
暮らしの不安、認知症のことなどについて、
気軽に相談できる市の窓口です。
「誰に話したらいいのかわからない…」
そんな時こそ、お気軽にご連絡ください。

担当の地域包括支援センターについて

市公式ホームページページ番号「8403」



■ご利用方法

- 相談は無料です
- 電話・来所・訪問のいずれも可能です
- ご本人以外の方からの相談も受け付けています

来所でのご相談を希望される場合は、事前
にお電話ください。

お知らせ

越谷市では、地域包括支援センターと連携して、地域
の住民が主体となって介護予防活動に取り組む場
(**通いの場**)や、認知症の方やその家族が集まる
交流の場(**オレンジカフェ**)の活動を支援しています。

「通いの場」の活動について

市公式ホームページ番号「63862」



「オレンジカフェ」の活動について

市公式ホームページ番号「8393」



問い合わせ先 越谷市役所 地域包括ケア課
電話番号 048-963-9163

「もしかして…と思ったなら」

あなたの『**ちょっと気になる**』は、大切なサイン

越谷市認知症支援ガイドブック
のご案内

認知症は、 特別な人だけのものではありません

1 「本人は何もわかっていない」は誤りです

もの忘れが増えたり、できていたことが
できなくなったことに、だれよりも本人が驚き、
苦しんでいます。

2 「その人らしさ」を大切にしましょう

認知症の人にも、それぞれに「個性」や
生きてきた「歴史」があり、「その人らしさ」は
過去から現在に繋がっています。

3 「否定よりも肯定」の気持ちで

介護者は、認知症の思わぬ言動に戸惑うこと
がありますが、まずは誤りや失敗に対しても
「大丈夫」と肯定する気持ちを示しましょう。

認知症の方の思い

頭の中で、モヤモヤしたものが渦巻いて、
ひとつのまとまった考えになりません。

なぜ、覚えていないんだろう…

なぜ、忘れてしまうんだろう…

そう思うと、壁に頭をぶつけたくなり、
カートリッジみたいに頭を交換したくなります。

越谷市認知症支援ガイドブックについて

認知症が疑われたときや、生活の中で変化を感じたときに、早期に相談先に繋がり、
状態に応じた医療や介護等の支援を受けられるよう、適切なサービスの提供の流れ
(認知症ケアパス)といった認知症に係る情報を以下のとおり整理し、ご案内しています。



詳しくはこちらから



市公式ホームページ
ページ番号「8389」



もの忘れなど気になった場合は、まずは、普段通っている「かかりつけ医」へご相談ください。
ご自身やあなたのご家族の様子気になったとき「どうしたらよいのだろう」と悩む方は少なくありません。
越谷市では、医療・介護・地域それぞれの分野で連携してサポートしています。
気になったら、まずは相談から。(相談先の地域包括支援センターについて、裏表紙にもご案内しています。)